



労災の防止

快適な職場

心身の健康

2025.11.20 № 410

# 連合愛知安全衛生センターだより

愛知県勤労者安全衛生研究センター 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザあろ 3F  
TEL(052)684-0003 FAX(052)684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <https://anzen0003.rengo-aichi.or.jp/>

～安全衛生センター第37回総会を開催～

すべての働く人の安全と心身の健康・ハラスメントの無い職場環境づくりをめざして！



【議案】

1. 2026～2027年度活動計画（案）
2. 労働保険事務組合事務処理規約一部改定について（案）
3. 2026年度予算（案）
4. 2026～2027年度役員（案）

## 2026年度～2027年度活動計画

1. 労災の未然防止と健康づくり活動の推進
2. 安全衛生活動のレベルアップ
3. 活動に役立つ情報提供と啓発活動
4. 労働保険の加入促進と事務サービスの充実
5. 県民に開かれた活動と関係団体との連携

◆過労死等防止対策推進シンポジウムに参加



しごとより、  
いのち。

働くことは、生きること。仕事は、たいせつ。

でも、働き過ぎで心や体の健康を损なうことは、絶対にあってはならないこと。  
どんなに時代や社会が変化したとしても、それはありませぬのこと。  
あなたの職場環境のこと、みんなと一緒に考え直してみませんか。

過労死をゼロにし、健康で充実して  
働き続けることのできる社会へ

連合愛知安全衛生センター  
第37回総会議案書

日時：2025年11月14日（金）11時00分～  
場所：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）第3会議室

愛知県勤労者安全衛生研究センター

11月14日名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）にて、第37回定期総会を開催しました。

冒頭、谷口理事長の挨拶の後、来賓にお迎えした厚労省愛知労働局安全課浅井課長、愛知県労働福祉課中島課長よりご挨拶をいただき、議案審議を行いました。



愛知県労働福祉課 中島課長



愛知労働局安全課 浅井課長

## 「過労死等」とは？

業務における過重な負荷による脳・心臓疾患や業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする死亡やこれらの疾患のことです。私たち一人ひとりが、自身にも関わることとして過労死とその防止に対する理解を深めて「過労死ゼロ」の社会を実現しましょう。

## 【過労死等防止のための取り組み】

1. 長時間労働の削減
2. 過重労働による健康障害の防止
3. 働き方の見直し
4. 職場におけるメンタルヘルス対策の推進
5. 職場のハラスメントの予防・解決
6. 相談体制の整備

# 年末年始無災害運動

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるよう、事業場等の取り組み促進を図る趣旨で、1971年から厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主唱する運動で、本年で54回目を迎えます。

職場の安全と健康を確保するためには、経営者、労働者が一丸となって安全衛生活動を推進し、災害の無い職場環境を築きましょう。



## 転倒に注意！

慌ただしい年末年始は、転倒などにつながる不安な行動を防ぎます。また、雪や凍結した路面も注意が必要です。しっかりと対策をして、安全を確保しましょう。

出発前の準備

目的地方面の交通情報や降雪など気象情報を収集。タイヤの摩耗状態、燃料の補給、タイヤチェーンの使い方などを事前に確認。冬タイヤでも走行困難になることがあります。タイヤチェーンは必ず携行します。

「急」のつく運転を避ける

急ハンドル、急ブレーキ、急発進などは、スピニングやスリップの原因になります。時間と共に余裕を持って!

凍結しやすい場所に注意

橋の上、日の当たらない道路、交差点やカーブの手前などは凍結しやすいので、あらかじめスピードを落として徐行運転します。

車間距離を十分に確保する

地面の落下物などアクシデントに対応できるよう視界を広くもち、追突事故を予防します。

チェックしてみよう！ 例えば…

- 通路や出入口、階段などに物を放置していないか
- 車、通路などの水、油、粉塵はその都度取り除いているか
- 安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されているか
- 台車などは、荷が前かじりしないよう安全に使用しているか
- 階段の滑り止めは外れていないか
- 段差のある箇所や滑りやすい場所に、注意を促すステッカー(標識)を掲示しているか
- 作業靴の底がすり減って滑りやすい状態になっていないか
- 「歩きスマホなど足元から注意をそれる行動をしていないか
- 転倒などを予防するための教育を行っているか

## 年末年始の災害防止を徹底しよう！

年末年始は慌ただしく、生活のリズムも変わりやすい時期です。安全で健康に一年を締めくくり、新たな年をスタートできるよう安全衛生活動のポイントを紹介します。

### 非定常作業時の災害を防ぐ！

大掃除などで一斉に設備を停止した上で点検や修理を行う「非定常作業」では、「はさまれ・巻き込まれ」などの災害に特に注意が必要です。

事前準備

作業計画書の作成、作業の手順・方法の決定などを協力会社や安全衛生担当部門や関係者が事前に行った上で、リスクアセスメントも実施して調整しましょう。

QRコード

### 脚立作業のポイント

- ① 保険帽や保護手袋を正しく着用する
- ② 天板の上に乗らない。脚立にまたがらない。
- ③ 脚立は水平な安定した場所に設置する。
- ④ 脚部に滑り止めの付いた脚立を使用し、開き止め金具を確実にロックする。
- ⑤ 踏みざん上で作業する際は、足を軽く開き、脚や膝を軽く天板に当てる体勢をとらせ。つま先立ちは危険！
- ⑥ 周囲に「作業中」などの注意喚起の表示をする。
- ⑦ 脚立は原則として2m未満のものを使う。

### 作業開始前ミーティング

作業の進め方、合図の方法、禁止事項などを確認し、リスク情報を共有しましょう。必要な保護具の着用の確認も忘れずに。

### 健康管理をしっかりと

冬は身体が冷える上、年末年始は生活リズムも不規則になりがちで、体温を崩しやすくなります。いつも以上に健康状態に気を付けて、免疫機能を高める工夫をしましょう。

からだを温める  
睡眠をしっかりと  
適度な運動  
バランスの良い食事  
体温の悪いときは無理しない

年別 業種	令和7年速報値	令和6年同時期(速報値)	令和6年確定値
製造業	6	5 (1)	8 (1)
食料品製造業			1
化学生産業	1		
鉄鋼・非鉄金属	2		
金属製品		1	1
一般・電気・輸送用	2	2 (1)	3 (1)
その他	1	2	3
建設業	2	6 (1)	9 (2)
土木工事業	1		2 (1)
建築工事業		3	3
その他	1	3 (1)	4 (1)
陸上貨物運送事業	4 (3)	1	3 (1)
商	1 (1)	6 (5)	9 (6)
卸売業			1
小売業	1 (1)	5 (4)	7 (5)
その他		1 (1)	1 (1)
清掃・貯蓄業	1	1	2
上記以外の事業	2 (1)	2 (1)	3 (1)
合計	16 (5)	21 (8)	34 (11)